

全経上級過去問ゼミ

【第 171 回：工業簿記・原価計算】

収録日：平成 26 年 7 月 1 日

受験データ 410/2,548 → 16.1%

【総評】

	工業簿記	原価計算
資料のボリューム	普通	普通
難易度	普通	やや難
目標時間	60 分	30 分

工業簿記は冷静に対応すれば 80 点以上は取れる問題です。内部利益などに慌てなければ対応はし易い問題でした。

原価計算は、問題 1 は比較的短時間で満点に近い得点可能ですが、品質原価計算は学習の足りない方が多く対応に苦慮された方も多かったと思います。

工業簿記	確実に取りたい箇所	想定得点
問題 1	問 1 工場側 問 2、3、4、5、6、7 問 9 は 5 点	80
	商業簿記計	84
原価計算		
問題 1	問 1、2、3、4、5、6 (8 点)、7 (4 点)、8	42
問題 2	問 1 4 点 問 2 6 点	10
問題 3	問 1 8 点 問 2 8 点	16
	会計学計	68
	総合計	152

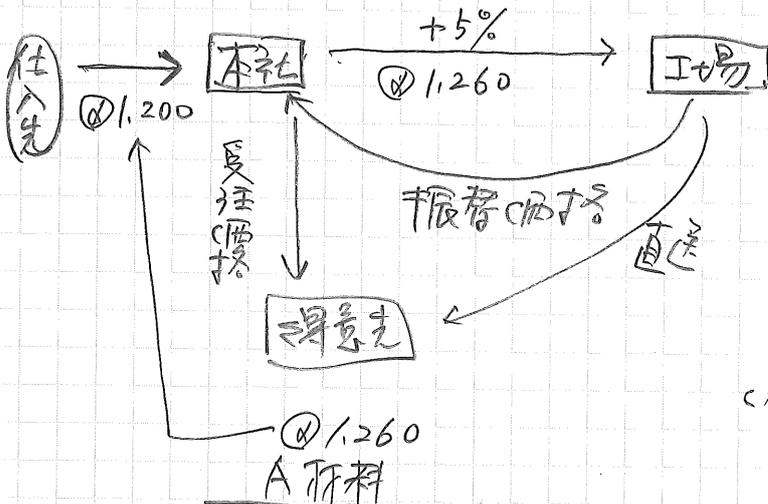
※TACの過去問題集をベースに想定得点を算出しています

原価計算の実際の採点では問題 1 に傾斜されるので、上記問題クリアできれば間違いなく 70 点以上になります

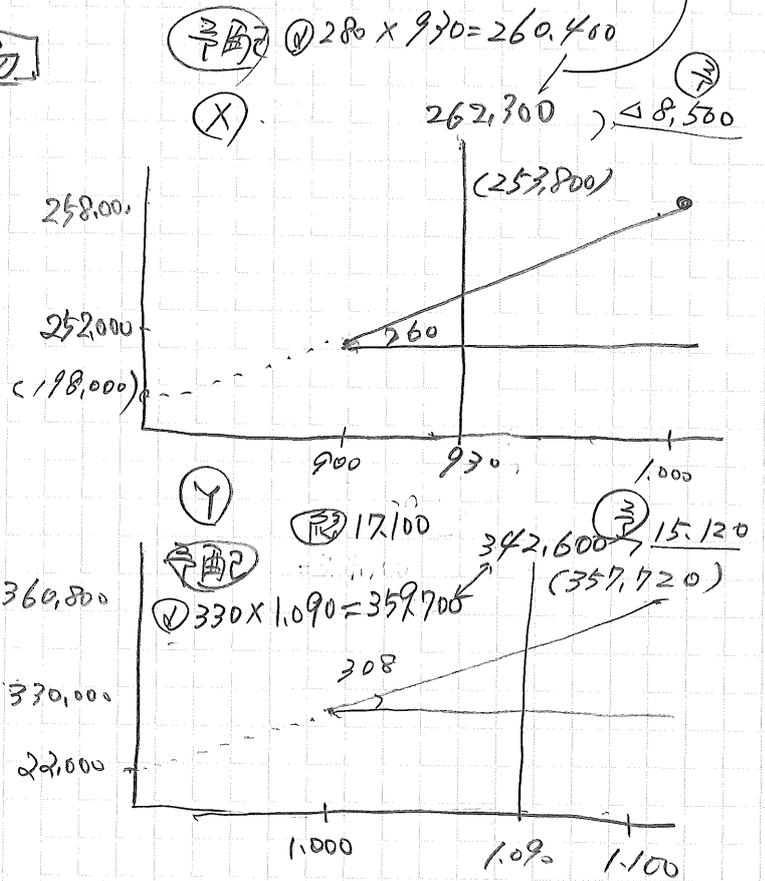
計算用紙は 2 枚あります

- ①工業簿記は説明するつもりで書きました
- ②原価計算は自身で本試験のつもりで記入したものです（見にくいですが-参考にして下さい）

品質原価計算は、無料講座の第 20 回を参考にして下さい



① 200	③ 180 #201
⑥ 400	⑬ 150 #202
	⑮ 120 #203
⑱ 100	⑳ 120 #203-2
	㉑ 130



#202

189,000 \rightarrow	2	75,600	} 389,920
		314,320	
392,900 (2.5)	3	112,400	} 191,980
	(0.5)	78,580	

内部利益

材料

$$120 \text{ kg} \times (1,260 \times \frac{1}{105}) = 7,800$$

① 400

$$\text{②} 113,400 \times \frac{5}{105} = 5,400$$

③ 100

$$\text{④} (5,120 + 15,120) \times \frac{1}{105} = 14,400$$

19,800

利益

$$\therefore 7,800 + 19,800 = 27,600$$

工場売上% (本社 \rightarrow 工場)

$$\frac{3}{6} 400 > \frac{3}{18} 100 \rightarrow 500 \times 1,260 = 630,000$$

本社売上% (工場 \rightarrow 本社)

$$\text{①} 480,000 \text{ ②} 640,000 \text{ ③} 720,000 \times \frac{2}{5} = 288,000$$

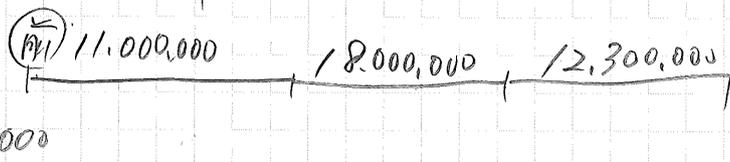
1,408,000

合計 (戻り価格)

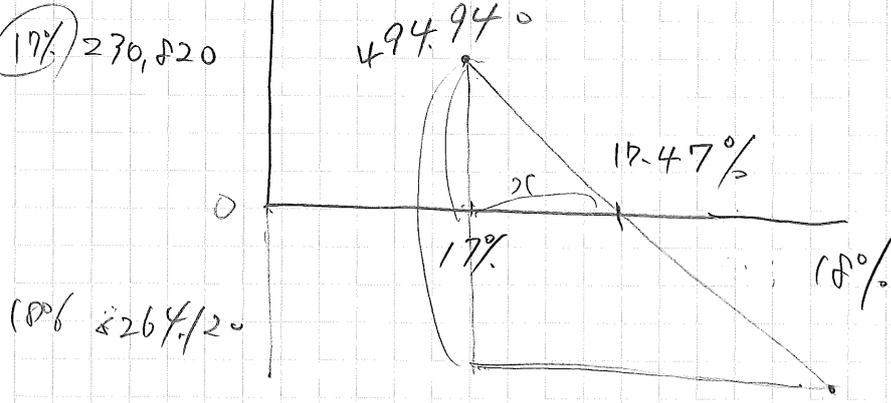
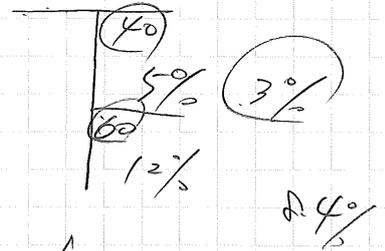
$$600,000 + 800,000 + \frac{900,000 \times 2}{360,000}$$

1,760,000

17/10 (簿記計算)



CF	9.2%	10,073,800	15,094,800	9,445,170
税	8.4%	10,147,500	15,318,000	9,656,730
税引後CF		6,600,000	10,800,000	7,780,000
tax		4,000,000	4,500,000	4,600,000
		10,600,000	14,800,000	11,380,000



税金考慮する
場合付CFも
それとWACC
も全て考慮する

(参考) 税引後CFの別な求め方

11,000,000	CFI	
減価	10,000,000	
利	1,000,000	
税	400,000	COF
利	600,000	
		10,600,000